

踏み台から降りようとして・・・

今回の安全ミニ通信は、踏み台から降りる際に転倒した事例を紹介します。
転倒災害は身体を床に強く打ちつけた際に、骨折などの大ケガにつながることもあります。
災害事例を参考に、ケガをしないよう注意しましょう。

災害事例

踏み台から降りようとした際に床で足を滑らせ、転倒。

【診断結果】右ひざ骨折、休業60日。

●災害発生状況

踏み台に乗り機械を洗浄する作業が一段落し、踏み台から降りようと左足を床につけた瞬間、水で濡れた床に左足を滑らせ、転倒。右ひざ内側を床に打ちつけ、右ひざを骨折した。

●不安全な行動

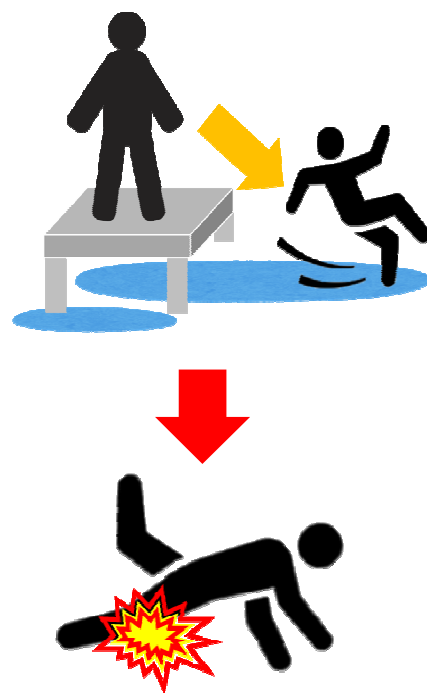
床面の状態を確認せずに踏み台から足を下ろした。

●不安全な状態

床が水で濡れていた。

●その他の要因

踏み台のサイズは縦25cm×横20cm×高さ20cmと小さかった。
床面の滑りを防止するマットなどは設置されていなかった。



★★★事例から学ぶ注意点★★★

- ①降りる際は床面の状態を確認し、足元に注意する。
- ②踏み台に乗る前は、モップなどで床面の水や洗剤を拭き取る。
- ③大きい踏み台に変えるなど設備を改善する。

(その他の例：滑り止めマットを設置する など)



★ 今月の安全衛生川柳 ★

気をつけよ 確認ぶそく きのゆるみ

南大阪支店 スタッフさんの作品

